

令和5年度 第10回大島区地域協議会 次第

日 時：令和6年2月1日（木）

午後2時から

場 所：大島就業改善センター

3階 大会議室

1 開 会

2 協 議

(1) 大島区の地域活性化に向けた取組について

資料No.1

3 その他

(1) 令和5年度第11回地域協議会の開催日について

【開催日：___月___日、開催時間：___時___分から】

4 閉 会

大島区における地域活性化の方向性について ～今後の協議の進め方～

R6

1月
～
3月

今回の協議内容

構成要素から具体的な現状を考える

- ・4月には委員の改選がある。新委員がこれのみて内容を引き継げるよう意識！
- ・5つの構成要素を、より具体的なものに落とし込み、現状を整理していく。
- ・具体的には、2つのグループに分かれ、次のとおり**発表シート**を作成する。

例：構成要素①「豊かな自然を活かしたイベントの工夫」の場合

豊かな自然を活かしたイベントとは？ 現状のイベントはどんなものがある？
現状、何が足りていない？ 新しくどんな工夫があるとよい？

構成要素①「豊かな自然を活かしたイベントの工夫」

- ・ほたるの魅力を発信する人材の不足
→ほたるの保護指導員を増やす取組みを行う
- ・○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ <具体的な現状>
→○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ <突破口や解決の糸口など>
- ...

発表シート

4月

具体的な現状の整理（1つにまとめる）

- ・完成したものをまとめ、構成要素をより具体的なものとして整理する。
 - ➔ 5つの構成要素それぞれについて、**発表シート**ができれば、1つにまとめる。
 - ➔ 2つのグループでそれぞれで作成したものを合体。委員全員で共有する。

構成要素①

- ・具体的な現状
→ 突破口など
...

構成要素②

- ・具体的な現状
→ 突破口など
...

構成要素③

- ・具体的な現状
→ 突破口など
...

構成要素④

- ・具体的な現状
→ 突破口など
...

構成要素⑤

- ・具体的な現状
→ 突破口など
...

発表シート

5月

改選後、新委員への引き継ぎ

- ・新委員にこれまでの協議内容を引き継ぐ。
- ・今後取り組むべき事項の優先順位などを検討する。

自主的審議事項の検討

- ・これまで整理したものを参考に、大島区としての自主的審議事項を検討

- ・自主的審議事項について協議し、**地域の活性化へつなげる！**

大島区の地域活性化の方向性

スローガン

大島区の豊かな自然、地域性を活かした
住みやすいまちづくりを目指します

構成要素

- 豊かな自然を活かしたイベントの工夫
- 生活実態に見合った安心、安全な暮らしの推進
- 米や山菜を活用した特産品の売り込み
- 女性や若者など誰もが参入しやすい環境づくり
- 伝統行事を継続させる取組